

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和5年度A I 技術等を活用した無人化施工効率化検討業務
業 務 概 要	計画準備 1式、システム搭載機種の検討 1式、システム搭載実証実験 1式、データ収集整理・A I 画像解析プログラムの検証 1式、システム製作に向けた詳細検討 1式、報告書作成 1式
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 九州技術事務所長 山下 尚 福岡県久留米市高野1丁目3-1
契 約 年 月 日	令和 5年 7月 3日
契 約 業 者 名	(株) オリエンタルコンサルタンツ
契 約 業 者 の 住 所	福岡県福岡市博多区博多駅前3-2-8 住友生命博多ビル
契 約 金 額	16,665,000円(税込み)
予 定 価 格	16,665,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業 務 場 所	九州技術事務所
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和 5年 7月 4日
履 行 期 間 (至)	令和 6年 2月29日
備 考	入札情報サービス (P P I) (https://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 令和5年度A I 技術等を活用した無人化施工効率化検討業務

2. 履行場所 九州技術事務所

3. 契約の相手方 住 所：福岡県福岡市博多区博多駅前三丁目2番8号
会社名：株式会社オリエンタルコンサルタンツ九州支社
電 話：(092)411-6209

4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、A I 画像解析技術等を導入し無人化施工をより効率化する手法について、システム搭載機種
種の検討、システム搭載実証試験、データ収集整理及び詳細設計を行い無人化施工の将来的な発展・継
続に向けた検討を行う業務である。

2) 業務の内容

- ・計画準備
- ・システム搭載機種
の検討
- ・システム搭載実証試験
- ・データ収集整理、A I 画像解析プログラムの検証
- ・システム製作に向けた詳細設計
- ・報告書作成

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特
定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電
子入札システムを通じ業務説明書を18者が入手（ダウンロード）し、1者から参加表明書が提出され、
1者が参加資格を有していた。

参加資格を有する1者を技術提案書の提出者として選定し、技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタン
ト等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配
置予定技術者の資格、実績、成績、表彰と実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断され
る。

特に「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「業務理解度」、「実施手順」における「理解度の高
い実施方針」、「工夫のある実施フロー」、「妥当な工程計画」が記載されていること、及び特定テーマの「A
I 画像解析の精度向上を図る際の留意点」に対する技術提案について「与条件との整合性」について、総
合的に優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4 第三号により、上記契約
の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

九州技術事務所 火山防災減災課長